

2019年度出荷金額集計

	2019年度決算分
金額	約531億円

(参考)	2018年度決算分	約563億円
	2017年度決算分	約557億円
	2016年度決算分	約547億円
	2015年度決算分	約464億円
	2014年度決算分	約446億円
	2013年度決算分	約436億

～集計の条件～

- (1) 目的: クリーニング業界の市場規模を把握し、会員の経営基盤の強化を図る。
- (2) 対象企業: 全日本クリーニング機械連合会 会員各社
- (3) 投票方法: 記名投票
- (4) 対象時期: 2019年4月1日～2020年3月31日 (2019年度決算分)
- (5) 出荷金額: メーカー出荷金額とする。
- (6) 対象機種: クリーニング関連機器全般、リネンサプライ関連機器全般
コインランドリー関連機器全般、コンベア機器、コンプレッサー等
但し、ボイラについてはボイラ部会で出荷統計(台数)を把握するため
除く。
 - ※ 据付・工事代金、部品・修理・サービス・メンテナンス代金を含む。
 - ※ 国産機は、自社製造の全出荷機器が対象 (OEMは対象)
 - ※ 輸入機は、販売出荷した全出荷機器が対象 (在庫品は対象外)

(注意事項)

一次代理店が二次代理店に出荷した場合などは、重複するため除いている。